

令和7年度 第7回末野原地域会議 会議録

■日 時 令和7年11月20日（木） 午後7時から8時50分

■場 所 上郷交流館 2階 ふれあいホール

■出席者 委員 : 13名（欠席3名）

事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、永田主査

■次 第

「豊田市民の誓い」唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 令和7年度第6回地域会議の会議録について
- 3 協議事項 区長会との活動報告・意見交換会と今後の進め方について
- 4 その他
 - (1) 第11期地域会議委員の選考について
 - (2) わくわく事業の募集について
 - (3) 上郷地域バスについて
 - (4) 費用弁償について
 - (5) 次回の地域会議について

■議事（要約）

1 会長あいさつ 省略

2 令和7年度第6回地域会議の会議録について

- ・第6回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

3 協議事項 区長会との活動報告・意見交換会と今後の進め方について

- ・全体協議を実施し、以下のとおりの協議結果となった。

【協議結果】

- ・今後については、自治区・自主防災会の状況等を踏まえ、各地域会議委員が対応することとした。

【次回の地域会議の開催について】

- ・12月18日（木）の地域会議については、協議事項がないことから中止とする。

【質問・意見】

（委員）1月の報告会を待たず、自治区役員会へ情報を共有し、自治区内で今後の取組について検討してもよいか。

（事務局）各自治区の状況に応じて検討、対応いただいて構わない。

（委員）区長会長・副会長と相談した結果に至る理由が知りたい。

（事務局）防災や避難所の取組自体を否定しているわけではない。地域全体の連携を前提とした中で区長会として実施する、しないという意思表示をすることに対して

ハードルが高いのかもしれない。

(会長) 今後は末野原地域として足並みを揃えて動いていくことは難しいため、自治区単位でどのように動くかを考えていかなければならない。その時に、規模や考え方には違いがあるので、地域差が出ても仕方がない。

(委員) 自身の自治区は HUG をすでに実施済。

(委員) 私は、まずは各団体長に HUG を体験していただき、その団体の委員のみなさんに広がっていくことを期待している。

(会長) 自主防災会主催ではなくても HUG の体験できるのか。

(委員) どのようなメニューがあって、どのような手続きになるのか。

(事務局) 出前講座があるので、自主防災会ではなくても体験は可能。

(委員) 以前車中泊の体験をやったが、トヨタ自動車（株）社会貢献部から講師を派遣してもらった。ぜひいつでも連絡してください、と言われた。

(委員) 防災対策課から防災に関するパンフレットをもらい、配布したことがある。

(会長) それぞれの自治区で「これはできる」ということがあれば取り入れて進めていきたい。

(事務局) 各自治区の取組については、事務局で集約して 10 期が終わっても情報共有させていただきたい。

(委員) そもそも防災対策課に要望する内容ではないのか。自主防災会の行事として各自治区に案内すればよいのではないか。よい活動であれば、末野原地区だけなく豊田市全域でやることだと思う。

(委員) 学校行事として子どもたちにやれないかと考えている。

(事務局) 上郷中学校では毎年実施しており、学校によってはそのような事例もある。

(委員) 横断的に取り組まないと効果が出にくいだろうと思うし、自治区に任せても忙しい中ではなかなか難しい。やる気があるなら、わくわく事業を使って新しく事業をやつたらどうか。

4 その他

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

- (1) 第 1 1 期地域会議委員の選考について
- (2) わくわく事業の募集について
- (3) 上郷地域バスについて
- (4) 費用弁償について
- (5) 次回の地域会議について

・次回の地域会議について
とき 1月15日（木） 午後7時～9時
ところ ふれあいホール